# 地質ニュース

### 第522号 1998年 2月

口 絵 ———————————————————————————————————	
地質図の簡単な読み方 宮地 良典・斎藤	真
九州にまつわるできごと 斎藤	眞
ラクラン褶曲帯の花崗岩類とポーフィリー型鋼・金鉱床 石原	舜三
参頭エッセイ: キーワードの魔術 ······ 中尾	征三・8
その昔, 富田城の立つ山は火道だった 鹿野	和彦・9
九州地質情報展における地質図の普及 宮地 良典・河村	幸男・25
九州地質情報展「知っていますかあなたの大地 -地質学が探る九州島-」報告	Ħ
斎藤	眞・28
地質調査所版全国井戸・水文データベースの概要と新版「いどじびき」につい	7
	敦尚・32
世界鉱山サミット イン 小坂 村尾 智・大岡 隆・鈴木	洋介・37
オーストラリア、ラクラン褶曲帯の磁鉄鉱系・チタン鉄鉱系花崗岩類と鉱化作	用
石原	舜三・43
鉱物資源図と鉱物資源データ(2) 一鉱物資源情報の数値化一	,
	定久・66
<b>にはな</b> がきュ	71

#### 表紙

苦鉄質包有物とマグマ混合:写真のように円形あるいは雨滴状の包有物(特に苦鉄質火成岩)が花崗岩に入るとマグマ混合(magma mingling)の証拠とされ、マントル起源の玄武岩質マグマと地殼起源の珪長質マグマが下部地殼で混合したものが上昇・固結した結果と考える人が多い(ラクラン褶曲帯テュロス・ヘッド)。これに真っ向から対立するチャペルらのレスタイト・モデルは苦鉄質包有物がマグマ発生母岩の残存物とするものであるが、この露頭ではマグマ混合モデルに同意している。(写真と文:地質調査所顧問石原舜三)

## **通商產業省** 地質調査所

■305-8567 茨城県つくば市東1-1-3Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

### Geological Survey of Japan

http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html